

墨田区立図書館

・コミュニティ会館図書室

Newsニュース



図書館電話案内サービス

TEL : 3612-6048

墨田区立ひきふね図書館4月オープン!

今年4月、京成曳舟駅前に墨田区立ひきふね図書館が開館します。

平成25年3月31日、ひきふね図書館でオープニングイベントを開催します。

(オープニングイベント詳細は、次ページをご覧ください。)



ひきふね図書館

住所：墨田区京島1-36-5 2階～5階

電話：3612-6048

(自動音声メニューの「8」を選択)

開館時間：月～土 9時～21時

(こどもとしょじつ 9時～18時)

日・祝日 9時～17時

休館日：館内整理日(第3木曜日)、年末年始

特別整理期間

アクセス：京成曳舟駅徒歩3分

緑図書館(すみだ文化講座と資料展【3月】)

すみだ文化講座 161

災害と女性

講師：原島早智子氏

日時：3月10日(日)午後2時～4時

場所：緑図書館

墨田と災害資料展

戦災・震災・水害

ミニ文学展

災害とすみだゆかりの文学者

期間：3月9日(土)～3月19日(火)

場所：緑図書館1階、3階展示コーナー

オープニングイベントを開催します!!

ひきふね図書館では、開館を記念してオープニングイベントを開催いたします。
新しい図書館をお披露目するとともに、楽しみながら図書館を知ることができる
イベントや展示を用意してみなさまのお越しをお待ちしております！

場所	イベント名	とき	申込方法
全館	図書館見学会	3月31日(日) 午後1時 ～4時30分	当日先着500人
2階 子どもとじょうしつ	パネルシアター・ 人形劇・お話し会 ゆるキャラを探せ	3月31日(日) 1回目 午後1時30分 ～2時30分 2回目 午後3時30分 ～4時30分	【対象】区内在住在学の小学校低学年以下のお子様とその保護者 【定員】100人(先着) 【費用】無料 【申込】まだ空席がありますので、追加募集を行います。申し込みは、メールであずま図書館へ ・メールアドレス azuma@city.sumida.lg.jp 件名は「パネルシアター・人形劇・おはなし会申込」、本文に (1)住所(2)氏名(ふりがな) (3)連絡先の電話番号(4)参加人数(子ども・大人それぞれの人数と子どもの年齢も記入)を入力してください。 ※定員に達しだい申込み終了します。
2階 プロジェクトコーナー	ジュニアオーケストラ 演奏	3月31日(日) 1回目 午後1時20分 ～1時50分 2回目 午後2時20分 ～2時50分	【対象】どなたでも 【定員】当日先着各50人 【受付開始時間】午後1時から2階正面入口で整理券を配布
5階 会議室	ヴァイオリン二重奏 澤田和慶・山崎恵子 (新日本フィル楽団 員)コンサート & 図書館見学会	3月31日(日) 午後1時30分 ～2時30分	※ 満員御礼(募集終了いたしました)

ひきふね図書館 展示コーナー

4階フロアー

「曳舟湯怪アーカイブ展」

(展示期間)

平成25年3月31日(日)
～9月18日(水)

「曳舟湯怪」とは、アーティスト新里碧さんが銭湯の妖怪「湯怪」として生み出した作品です。曳舟駅前の再開発に伴い6月に廃業した、約80年の歴史を持つ銭湯、「曳舟湯」を形成していたタイルや木材は、湯の「湯怪」となり、湯怪たちは新たな湯を求め墨東エリア14ヶ所の銭湯に散らばったという設定です。「墨東まち見世2012」に行われた「100日プロジェクト」において、展示を行った作品です。

3階フロアー

「3M展示」

(展示期間)

平成25年3月31日(日)
～6月19日(水)

テーマ 「産業」

3階書架の展示BOXを中心に、**3M運動**(小さな博物館 Museum 工房ショップ Manufacturing shop すみだマイスター Meister) 32事業者の革製品等の作品を展示しております。この機会にぜひご覧下さい。

2階フロアー

(プロジェクトコーナー)

「写真展」

テーマ

「墨堤・花見風景」

新図書館プロジェクトリーダーが企画した写真展。

ひきふね図書館

こどもとしょじつ

「おひざでえほん」「おはなしのじかん」

こどもたちに、物語や本の世界に親んでもらうためにおはなし会を行います。こどもとしょじつでは、ボランティアとの協働で「おはなしのじかん」「おひざでえほん」を下記の日程で行います。親子でぜひお越しください。

☆「おひざでえほん」

乳幼児と保護者向け 毎月第4火曜日午前10時半～
乳幼児向けにパネルシアター・歌・大型絵本の読み聞かせ

☆「おはなしのじかん」

- ・ 幼児向け 毎月第1土曜日午前11時～
幼児向けに 絵本の読み聞かせ・紙芝居など
- ・ 小学校高学年向け 毎月第2土曜日午後3時～
グリム童話の朗読や民話の語りなど、大人の方もどうぞ
- ・ 小学校低中学年向け 毎月第3土曜日午後3時～
絵本の読み聞かせ・紙芝居など
- ・ 幼児～小学校低学年 毎月第4土曜日午後3時～
パネルシアター・歌・大型絵本の読み聞かせ



場所：こどもとしょじつ はだしのコーナー

※対象は目安ですので、どなたでも参加できます。

今月の特集コーナー

☆ 墨田区立図書館・図書室では、季節や行事に合わせてテーマを決め、資料を集めて展示しています。

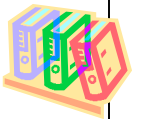
館名	今月の特集コーナー
あずま・寺島図書館	今月は特集を行いません
緑図書館	一般書：「昭和50年代」 ティーンズサービス〔T.S〕：「STARTしよう！」 児童書：「春が来た」
立花図書館	一般書：「涙ッシュ!& Re:スタート」 児童書：3月はお休み えほんのひろば：3月はお休み
八広図書館	一般書：「恋する小説」「あなただけの1冊に出会う本」 児童書：「おともだち」
東駒形コミュニティ 会館図書室	一般書：「まずは事典・たのしく図鑑」 児童書：「春一番」
梅若橋コミュニティ 会館図書室	一般書：「季節の草花を愛でる」 児童書：「はるのあしおと」
横川コミュニティ 会館図書室	一般特集1：「親子の作家」一般特集2：「てづくり帖」 児童特集：「春によみたい本」

私の本棚

「いのちのおはなし」

日野原重明・著

資料ID 120752068



先日、上の子の小学校に聖路加国際病院、理事長・名誉院長の日野原重明さんがやってきました。「いのちの授業」を幸いにも私も受けることができました。先生は10歳と三ヶ月ですとおっしゃっていましたが、その年齢を感じないほどのパワーと声の大きさと身のこなしでした。登場の仕方がまた軽快でした。ピアノ演奏で生徒が校歌を歌い始めたら、後ろの席から小走りで指揮をしながら前に進み出てきました。26年前母校の小学校で10歳前後の子供たちに「いのち」の授業を始めたのがきっかけで、今現在も色々な学校に出向いているようです。その授業を再現した絵本は、「いのちのおはなし」日野原重明／著 講談社です。いのちの授業風景を表現した絵本です。先生は子供たちに「いのち」とは何かと問います。胸に手を当てる子、首をひねる子、先生はどんどん指して、答えさせます。心臓かな？脳がある頭かな？と自信がなさそうに答えていきますが、私自身もいのちってなんだろう？と考えしていました。先生は力強く、「自分の持って

いる自分の時間。それが自分のいのちです。」と答えました。先生は子供に朝起きて寝るまで何をしますか？と問いました。朝食を食べて、学校行って、勉強して、給食食べて、風呂入り、などと答えている子供に、それは誰のために時間を使いましたか？と聞くと、すべて自分のためと答えます。今はそれでもいいけれど、大人になったら、仕事や家族のため、ボランティアなどで他人のために自分の時間をたくさん使って精一杯生きてくださいという言葉が心に沁みました。他著に「十歳のきみへ 九十五歳のわたしから」、12年前にベストセラーになった「生きかた上手」の続も出版されています。「子どもを輝かせる10のお話」などもお勧めです。生活と睡眠時間で一日のほとんどが自分のために時間を使ってしまい他の人のために時間を使うとなると、それを強く意識して、そうする努力をしない限り自分のことだけで使い果たしてしまいます。「いのち」やいのちをどう使おうか決める「いのち」は見えませんが、見えないものこそ大切にすべきです。空気は見えませんが、人が生きるのに大切だという事に似ています。と紹介した本に書かれています。これを機に子供と「いのち」について考えてみてはいかがでしょうか？

(ブックサークル玉手箱えとよん)

“すみだ”今昔、本の一言 長命寺の桜餅

ひな祭りの日には、長命寺山本屋の桜餅を買い求めようという人が列をなします。文政十三年自序のある『喜遊笑覧』巻十上にも、すでに現在のような桜餅を作っていたことが載っていますので、もう二百年近くも続いている墨堤の人気の甘味といえます。

一口咄に、田舎の侍が桜餅を食へようとするのをわをむいておたへください」と言われて、川の方を向いて食べた、というのがあります。皮をむいて食べることを知らない田舎者を笑ったものでしょうが、私は隅田川を見ながら食べたらうまいだろうと思いますし、四枚ほどもある皮を一枚だけのこしていたいただきますので田舎者でしょうか。桜餅の皮は、江戸の頃は二枚だったようです。皆さんはいかが召し上がりますか。

滝沢馬琴は『兎園小説』で去年甲申（筆者注：文政七年）一年の仕入高、桜葉漬込三十一樽、葉数締めて七十七万五千枚なり（但し餅一つに葉二枚つつなり）・・・金に直し二百二十七両一分二厘と四百五拾文、（但し六貫八百文の相場）この内、五十両砂糖代・・・云々と、山本屋の桜餅の売上に強い関心を示しています。その売上を現在の金額に換算するのはなかなか難しいのですが、一文の四千倍が一両として、蕎麦が十六文で四百円くらいと換算すると、一両は十万円ということですから、ざっと二千万円以上の売上でしょう。小説よりの割がいいと思っただのかわかりませんが、馬琴を小説の師とし、同居もしていた北

齋が喧嘩別れしたのも、この金に細かな先生とそりが合わなかったところに本当の原因があったのかも知れません。

桜餅がただうまいというだけではなく、墨堤の名物となったのには、他にもわけがあったようです。江戸の博識家三田村鳶魚は、長命寺の桜餅屋について、代々美男美女だったことを述べています。まだ黙阿弥が新七と名乗っていた安政元年の新狂言「都鳥廓白浪」で市川小團次の当たり役、忍の惣太の家が桜餅屋になっています。その狂言は都鳥とか桜餅とか言われるようになり、この芝居の上演があると、毎日、山本屋は桜餅五箱を贈るといことが話題になりました。その上、山本屋の亭主の姉、おとよは無類の美女と評判で、安政四年四月には錦絵「江戸名所百人美女」のトップに描かれています。

しかし、この時おとよは、桜餅屋には居らず、老中阿部伊勢守正弘の福山藩邸に住んでいたという事です。阿部伊勢守といえば、幕末の国難の渦中であって、従来の専制政治を改め合議制にした幕閣の中心人物であり、向島で没した岩瀬忠震ら有能の人物を登用したことも知られています。なかなかの美男で女好きでもあったようで、本所石原の下屋敷から墨堤に花見に行った折にか、評判の桜餅屋のおとよにも気を惹かれて入仕させてしまったようです。ところが、おとよが錦絵の評判となった同じ年、阿部伊勢守は安政四年の六月十七日に三十九歳の若さで亡くなってしまいます。腎臓の病気がったようですが、世間は桜餅屋のおとよのせいだと吹聴したようです。

明治二十一年七月、正岡子規は長命寺山本屋の二

階（月香楼）に友人らと仮寓しています。この夏、子規と桜餅屋の娘お陸との間によからぬ噂が立ったことが子規の年譜にあります。明治になって、桜餅屋の美人の系譜はかわらないようで、あまり女性との噂もなかった子規にもこつした話があったのです。子規は雪辱を図って、「七草集」という作品を仕上げたといえます。現在も、その美人の系譜が伝わるものか否かは、桜餅ばかりに気をとられて、うかつにも存じません。（真津志麻記）

参・『嬉遊笑覧』下巻

『三田村鳶魚全集』第1巻

『子規全集』第9巻、第22巻、

*京扇堂のホームページに「随筆せんすのある話」が紹介されていますが、その第63話から65話が墨堤の桜餅屋の話になっています。著者は、本所生まれで昨年亡くなられた荘司賢太郎さんです。



図は『新撰東京名所図会』第12編より
長命寺境内の現況（部分）

墨田区立図書館・図書室 3月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
					1 横「おはなしのじかん」15:45~	2 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ 東「おはなしのもり」15:00~ 梅「おはなし会」15:00~
3	4 東・梅・横 コミュニティ 図書室休館	5	6	7 緑「小さい子どものためのおはなし会」10:30~	8 横「おはなしのじかん」15:45~	9 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ 梅「おはなし会」15:00~
10 ★緑「すみだ文化講座」	11	12	13 八「おひざでえほん」11:00~ ♪緑「こうさく会」15:15~	14	15 横「おはなしのじかん」15:45~	16 八「おはなしとあそびのじかん」10:30~ 梅「おはなし会」15:00~
17	18	19	20 春分の日	21 全館休館	22 全館休館	23 全館休館
24 全館休館	25 全館休館	26 全館休館	27 全館休館	28 全館休館	29 全館休館	30 全館休館
31 あずま・寺島 休館	 <p>♪13日（水曜日）の緑図書館の「こうさく会」は『ペンスタンドをつくろう』です。 ★10日（日曜日）の緑図書館の「すみだ文化講座」は、一般向けの講座です。 ☆行事の詳細は、各館に直接お問合せください。</p> <p>*立花図書館は館内のレイアウト変更のため、3月のおはなし会をお休みします。 *あずま図書館はひきふね図書館開館準備のため、1月をもって事業実施を終了しました。 *寺島図書館はひきふね図書館開館準備のため、12月をもって事業実施を終了しました。</p>					

●あずま図書館
文花 1-19-1
電話:3612-6048

●緑図書館
緑 2-24-5
電話:3631-4621

●寺島図書館
東向島 3-34-4
電話:3611-4610

●立花図書館
立花 6-8-1-101
電話:3618-2620

●八広図書館
八広 5-10-1-104
電話:3616-0846

●東駒形コミュニティ
会館図書室
東駒形 4-14-1
電話:3623-1141

●梅若橋コミュニティ
会館図書室
堤通 2-9-1
電話:3616-1101

●横川コミュニティ
会館図書室
横川 5-9-1
電話:5608-4500

●すみだ女性センター
押上 2-12-7-111
電話:5608-1771

<p>【開館時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 火曜日～土曜日・・・9:00～20:00 ● 日曜日・月曜日・祝日・・・9:00～17:00 <p>☆コミュニティ会館図書室は、 月曜日の開館時間が9:00～20:00です。 ☆あずま図書館・寺島図書館は、業務縮小期間中のため受付時間 火曜日～土曜日・・・14:00～20:00 日曜日・月曜日・祝日・・・14:00～17:00に変更しております。</p>	<p>【休館日】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 3月21日（木）～30日（土）まで図書館システムの変更作業等を行うため、上記図書館・コミュニティ会館図書室全館を休館します。 <p>なお、あずま図書館・寺島図書館は、3月31日（日）も休館いたします。 ☆コミュニティ会館図書室は、毎月第1月曜日も休館日です。</p>
---	--